

加美町



令和元年度地域文化財総合活用推進事業 (文化芸術振興費補助金) 伝統的工芸技術·無形文化遺産普及啓発事業

公開シンポジウム

息づく民俗芸能

異伝の法印神楽編

2019年8月3日

13:30~16:30(開場/13:10) [第一部] 講演・報告 【第二部】映像鑑賞・解説





基調 講演

演題 異伝の法印神楽とは何か

東北歴史博物館 館長 笠原 信男 氏

仙台国際センタ

会議棟2階 大会議室「橘」(定員350名/申込不要・先着順)

芸 見 能 方 ば が

もっと楽.

と楽しくなる

主催 宮城県地域文化遺産復興プロジェクト実行委員会

共催 宮城県教育委員会·仙台市教育委員会·加美町教育委員会

後援 火仙台技选 🕟 🖟 侧台放送局 78 🗷 東北放送 三十二年 テレビ KHB東日本放送 エフエム仙台 🕟 河北新報社 朝日新聞仙台総局 毎日新聞仙台支局 読売新聞東北総局 産経新聞社東北総局

お問い合わせ

宮城県教育庁文化財課 tel.022-211-3683



仙台市

宮城には人々のくらしの中に息づいてきた豊かな文化があります。地域の祭礼や行事の中で、その信仰とともに伝えられてきた民俗芸能も、その一つと言えるでしょう。

今年度の「宮城に息づく民俗芸能」では、県内神楽の歴史を考える 上で重要な位置を占める「異伝の法印神楽」をテーマとしてシンポジウム を開催します。専門家による講演と報告、芸能の担い手自身による解説を 通じて、民俗芸能鑑賞のポイントを学びます。ビデオテープ時代の貴重な 映像も上映。芸能の奥深さにふれる午後のひとときをお楽しみ下さい。





プログラム PROGRAM

【第一部】講演・報告

13:10 | 開 場

13:30 | 開 会

13:40 基調講演

異伝の 法印神楽とは何か

東北歴史博物館館長 笠原 信男 氏



14:40 | 報告①

大崎八幡宮能神楽の魅力と見どころ 仙台市教育委員会文化財課 沼田 愛 氏



報告②

薬萊神社と加美町 加美町教育委員会生涯学習課 吉田 桂 氏

憩



【第二部】映像鑑賞・解説

15:30 | 記録映像

「大崎八幡宮の能神楽」(1972年, 1995年, 2019年)

解説者:大崎八幡宮能神楽保存会



菅野 武信氏 《会長》



阿部 宏樹氏《幹事長》



金山 拓夢氏 《舞手》

「薬萊神社三輪流神楽」(2003年, 2017年, 2018年)

解説者:薬萊神社三輪流神楽保存会



大宮 信彦氏



横山 信男氏



浅野 勝行氏

進行・コメント:笠原 信男 氏、沼田 愛 氏、吉田 桂 氏

16:30 | 閉 会

BB /出 /上 //

休

(今回ご紹介する民俗芸能は下記の祭礼で現地公開されます)

現地鑑賞①

15:20

薬萊神社三輪流神楽「第9回篝火神楽」

8月11日(日) 17:00~20:00

場所

薬莢神社里宮

(〒981-4374 宮城県加美郡加美町上野目大宮7)

現地鑑賞②

大崎八幡宮の能神楽 「例大祭 神賑演芸大会」

9月14日(土) 18:30~20:00

易 所 大崎八幡宮

(〒980-0871 宮城県仙台市青葉区八幡4丁目6-1)